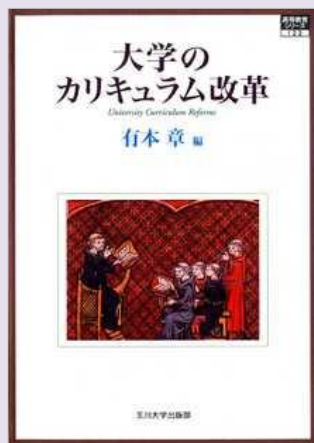


## 玉川大学出版部 『高等教育シリーズ』

幼稚部から大学院までをひとつのキャンパスに擁する玉川学園の出版部という特色を生かし、さまざまな教育書籍を発信してきた玉川大学出版部。「高等教育シリーズ」は、大学教育の現在・過去・未来を考え、教授法から、大学史、各国の教育事情まで、高等教育の様々なテーマに迫る著作。電子書籍化されている35冊をKinoDenでご紹介します



KP00011912  
メール私語の登場  
同時アクセス1: 5,830 円



KP00011915  
大学のカリキュラム改革  
同時アクセス1: 10,230 円



KP00011918  
大学改革の現場へ  
同時アクセス1: 5,830 円



KP00011931  
キャンパスライフの今  
同時アクセス1: 5,170 円



KP00011932  
日本の産学連携  
同時アクセス1: 10,890 円



KP00011933  
大学修行を活性化する方法  
同時アクセス1: 10,890 円



KP00011938  
大学改革の社会学  
同時アクセス1: 10,230 円



KP00011939  
未来形の大学  
同時アクセス1: 6,820 円

**全35冊 同時アクセス1 : 309,650円 (本体)**

NO	著者	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時	同時	同時	
						アクセス1 本体価	アクセス2 本体価	アクセス3 本体価	
書名		ISBN	内容紹介						
1		喜多村和之【編】	KP00011895	玉川大学出版部	200008	PDF	¥11,660	-	¥23,320
		<b>高等教育と政策評価 高等教育シリーズ 98</b>	9784472402012	中教審の「三八答申」「四六答申」、臨教審答申をへて、1998年の大学審答申に至るまで、政府は日本の高等教育政策の立案と実施に積極的に関与してきた。その過去半世紀にわたる政策形成の過程を再検証し、現場や世論の立場からの評価も加えながら、戦後の高等教育政策がもたらした帰結は何だったのかを問う。					
2		山田礼子	KP00011896	玉川大学出版部	199812	PDF	¥9,680	-	¥19,360
		<b>プロフェッショナルスクール 高等教育シリーズ 86</b>	9784472113512	専門職を養成する大学院として確立されているアメリカのプロフェッショナルスクールの成立過程や制度的・教育的・社会的機能などを分析し、具体像を紹介。大学審議会答申以来、「高度職業人の育成」を目標に掲げている日本の職業型大学院に応用可能な事例を提供する。					
3		麻生誠	KP00011897	玉川大学出版部	199109	PDF	¥11,660	-	¥23,320
		<b>日本の学歴エリート 高等教育シリーズ 27</b>	9784472101014	明治期以降のエリート教育のタイプを分類比較し、エリートの形成メカニズムを実証的に解明する。					
4		新堀通也	KP00011898	玉川大学出版部	199210	PDF	¥7,810	-	¥15,510
		<b>私語研究序説 高等教育シリーズ 31</b>	9784472102219	大学生の私語は、決して大学の教室のなかにおける現象としてのみ捉えるべきではない。大学以前の教育、大学を取りまく社会、日本文化の問題であり、現代日本の教育への問いかけ、警鐘である。本書は、単に私語に悩む教師だけではなく、もっと広く大学教育、さらには教育一般に関心をもつ人々に問いかける試み。					
5		有本章 江原武一【編著】	KP00011899	玉川大学出版部	199607	PDF	¥9,680	-	¥19,360
		<b>大学教授職の国際比較 高等教育シリーズ 62</b>	9784472107818	「カーネギー大学教授職国際調査」の分析。世界の大学教員の実状を世界最初の大規模な国際調査を元に分析、日本の大学教授職の特徴と課題を明らかにし、将来を見通す。					
6		清水畏三 井門富二夫【編】	KP00011900	玉川大学出版部	199701	PDF	¥9,680	-	¥19,360
		<b>大学カリキュラムの再編成 高等教育シリーズ 57</b>	9784472108112	グローバル化の流れとそれに伴う知識・技術の爆発的な拡大、人口の流動化、情報の開示などという社会変動のなか、大学設置基準大綱化をうけて各大学では教育内容の再編と組織の再構成に真剣に取り組んでいる。これからの学士教育はどうなるのか。本書は、数々の改善の試みに関する研究・討論をまとめたものである。					
7		羽田貴史	KP00011901	玉川大学出版部	199901	PDF	¥10,890	-	¥21,780
		<b>戦後大学改革 高等教育シリーズ 87</b>	9784472113611	戦後大学改革を国土計画、科学・技術を中心に分析。各種高等教育機関の大学昇格、大学の自治の制度化、一般教育の導入、大学の地域的配置の計画的統制など、1960年代に至るまでの大学の諸政策の意義を明らかにする。本書は、著者が1987年から着手してきた戦後大学改革研究の成果である。					
8		島田博司	KP00011910	玉川大学出版部	200106	PDF	¥5,830	-	¥11,660
		<b>大学授業の生態誌 高等教育シリーズ 107</b>	9784472302596	キャンパスで何が起きているのか？「大学授業がうまくいかない」と悩む教師をよそに、学生は授業を軽やかにこなしている。なぜ授業を聞かず、ノートもとらないのに単位をかせげているのか？ノートとりと座席とりに焦点を合わせながら、現代の大学授業の実状を浮き彫りにする。					
9		島田博司	KP00011911	玉川大学出版部	200203	PDF	¥6,820	-	¥13,640
		<b>私語への教育指導 高等教育シリーズ 113</b>	9784472302626	「どうしたら私語がなくなりますか？」……そういった教師の悩みに答えるとともに、教師・学生それぞれの私語観を把握したうえで「どういう注意のされ方をしたら私語をやめる気になるか」という学生側の気持ち・意見も考え合わせた私語研究である。大学授業を捉え直すことにより、私語対策への手がかりを示す。本書では、私語研究のうち、教育指導と人間関係に焦点を当てて、これまでの研究のエッセンスを紹介している。					
10		島田博司	KP00011912	玉川大学出版部	200204	PDF	¥5,830	-	¥11,660
		<b>メール私語の登場 高等教育シリーズ 114</b>	9784472302633	一時は私語がうるさくて成り立たないといわれた大学授業も、いまや静寂に包まれている。学生が、携帯電話を使い「メール私語」をしているからだが、「うるさくないのだから、迷惑をかけていない」という言い分が多い。「無語」「避語」「メール私語」という私語の変容プロセスをたどりながら、大学授業のあるべき姿を問う。うるさくなければ迷惑をかけてない？					
11		喜多村和之	KP00011913	玉川大学出版部	200103	PDF	¥10,890	-	¥21,780
		<b>現代大学の変革と政策 高等教育シリーズ 105</b>	9784472401312	本書は現代の大学・高等教育の変化の諸相を、変革そのものの性格・構造と、変革を促し、あるいは強制する環境や政策という側面から追求しようとした試論を集めたものである。					
12		黒羽亮一	KP00011914	玉川大学出版部	200101	PDF	¥8,800	-	¥17,490
		<b>戦後大学政策の展開 新版 高等教育シリーズ 102</b>	9784472040108	第2次大戦後、日本の高等教育諸学校制度はそれ以前と大きく変更し、その量的拡大はめざましい。本書は、主に昭和30年代から最近までの大学政策の展開について述べているが、単なる教育政策論ではなく、戦後社会論としても重要である。					

NO		著者	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		書名	ISBN	内容紹介					
13		有本章【編】 <b>大学のカリキュラム改革 高等教育シリーズ 122</b>	KP00011915 9784472402968	玉川大学出版部	200309	PDF	¥10,230 -		¥13,640
				設置基準の大綱化を受けて、教養教育と専門教育の有機的結合を意図して改革が進められてきたカリキュラムは、期待どおり機能していないのではないか。教員・学生の調査結果から、不十分なカリキュラムの体系的編成、教養教育のアノミー状態など、学士課程のカリキュラム改革の実態を明らかにし、必要とされる課題を提示する。					
14		塚原修一【編著】 <b>高等教育市場の国際化 高等教育シリーズ 144</b>	KP00011916 9784472403644	玉川大学出版部	200802	PDF	¥9,680 -		¥19,360
				知識そのものを経済の駆動力とした「知識社会」の到来により、知識生産を役割とする高等教育の市場化が加速度的に進行している。チリの市場化の経験、W T Oの高等教育サービスの貿易自由化交渉、英豪の高等教育の海外進出、米大学の日本校展開、高等教育の国際的な質保証等を検討し、国際化に対する日本の戦略を考察する。					
15		山田礼子 <b>アメリカの学生獲得戦略 高等教育シリーズ 143</b>	KP00011917 9784472403651	玉川大学出版部	200802	PDF	¥7,260 -		¥14,520
				顧客である学生の確保、教育・教師の質的向上、組織改革のために大学はどのような戦略をとっているのかを、アメリカの大学のホームページなどから読み解く。キャリア教育、職員の職能開発、初年次教育、学生支援、I R（機関研究）、学生調査と教育改善などの先進的な取り組みを紹介し、日本の大学がとるべき戦略を示唆する。					
16		山岸駿介 <b>大学改革の現場へ 高等教育シリーズ 111</b>	KP00011918 9784472302619	玉川大学出版部	200112	PDF	¥5,830 -		¥11,660
				「遠山プラン」や「私学に直接助成金」という、2001年夏に発表された文部科学省による高等教育施策の大転換に、ジャーナリストが語る、大学関係者・新聞などメディアの対応・施策に対する評論。「平成の大学改革」は、何をしてきたのか。					
17		土持ゲーリー 法一 <b>戦後日本の高等教育改革政策 高等教育シリーズ 135</b>	KP00011919 9784472403279	玉川大学出版部	200601	PDF	¥16,940 -		¥33,880
				戦後の大学改革政策はどのような理念の下で、そしてどのようにして決定されたのか。アメリカ型をモデルとした「一般教育」や「単位制」が本来の精神からはずれ、高等教育改革が混迷していく過程を、未公開の一次史料や当事者へのインタビューに基づいて究明する。今日の高等教育と教養教育のあり方を原点に立ち返って論究。					
18		苅谷剛彦 <b>変わるニッポンの大学 高等教育シリーズ 85</b>	KP00011920 9784472301018	玉川大学出版部	199811	PDF	¥6,050 -		¥12,100
				日本の大学はどこへ向かおうとしているのか。なぜいま改革が一斉に進んでいるのか。入学者選抜の変化、高等教育改革の影響、新入生受け入れ、カリキュラム、教育改善のシステム、大学院などの問題を検討し、拡張と「教育」改革の最中にある「やさしい時代」の大学で、いったい教育の質の維持はどこに求めればいいのかを問う。					
19		矢野真和 <b>大学改革の海図 高等教育シリーズ 133</b>	KP00011921 9784472302886	玉川大学出版部	200509	PDF	¥7,810 -		¥15,510
				変わらなかった大学が変わりはじめた。少数精鋭で先端市場をねらいにするのか、時代に左右されない教育の不易市場を押えるのか。市場化をキーワードに、高等教育市場をめぐるしのぎを削る14大学の最前線を俯瞰し、次世代のための高等教育システムの骨格を、教育政策と財政を座標軸に描く。					
20		館昭 <b>大学改革日本とアメリカ 高等教育シリーズ 77</b>	KP00011922 9784472300011	玉川大学出版部	199712	PDF	¥6,820 -		¥13,640
				改革の意義と背景。学部教育、教養、単位制、学期制など、大学制度についての混乱した概念を整理し、これからの大学を考える上での視座を提示。					
21		小原芳明【編】 <b>I C Tを活用した大学授業 高等教育シリーズ 118</b>	KP00011923 9784472402791	玉川大学出版部	200212	PDF	¥4,840 -		¥9,680
				情報通信技術（Information Communication Technology; ICT）のめざましい発達と普及を経験している現代、これをいかに教育のひとつの道具として取り込むか、その効果的な活用法は？ いつでも、どこでも学習できる教育を目指し、さまざまな取組に挑戦している玉川大学経営学部、女子短期大学の事例を関連トピックと共に紹介する。					
22		喜多村和之 <b>現代の大学・高等教育 高等教育シリーズ 88</b>	KP00011924 9784472110214	玉川大学出版部	199903	PDF	¥10,890 -		¥21,780
				本書は現代の大学・高等教育の基本的諸問題を、教育の制度と機能という側面を中心に、歴史と比較の視野から系統的に明らかにしようとするものである。					
23		天野郁夫【編】 <b>学長 大学改革への挑戦 高等教育シリーズ 100</b>	KP00011925 9784472302527	玉川大学出版部	200009	PDF	¥6,050 -		¥12,100
				大学に変革が迫られているいま。「何かをする」学長こそが求められている。リーダーとしての学長は何をすることを期待されているのか。どういう役割を果たせばいいのだろうか。前著『大学を語る22人の学長』に引き続き行われた16人の学長へのインタビュー集。多様な見解や意見から浮かび上がる大学改革の方向と学長像。大学危機の時代。いま学長に求められることは。					
24		天野郁夫 <b>日本の大学像を求めて 高等教育シリーズ 25</b>	KP00011926 9784472100611	玉川大学出版部	199105	PDF	¥5,830 -		¥11,660
				戦前の旧制大学はエリート養成を目的とするドイツ型の大学で、戦後の新制大学は広く市民に開かれたアメリカ型の大学を目指した。現在、同年齢人口の4割に近い若者たちを収容するまでに大衆化した「日本的」大学、高等教育の「自己像」をいかに捉え、確立していくのか。					

NO		著者	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時 アクセス1 本体価	同時 アクセス2 本体価	同時 アクセス3 本体価
		書名	ISBN	内容紹介					
25		馬越徹【編】	KP00011927	玉川大学出版部	200409	PDF	¥10,890	-	¥21,780
		<b>アジア・オセアニアの高等教育 高等教育シリーズ 129</b>	9784472403132	一握りのエリートを養成していた大学の時代はアジア各国ではもはや過去のものとなった。90年代後半のアジア金融危機を契機に、大胆な改革戦略を実施に移しつつあるアジア・オセアニア地域の高等教育。欧米の大学への従属から自立し、国際的競争に耐えうる教育システムの構築に果敢に挑戦している各国の動きを概観する。					
26		天野郁夫【編】	KP00011928	玉川大学出版部	199709	PDF	¥7,260	-	¥14,520
		<b>大学を語る 高等教育シリーズ 74</b>	9784472099816	大学で何が起り、どのように変わろうとしているのか——。自ら舵を取り、さまざまな改革を成し遂げてきた個性的な学長たちが、変動期であればあるほど外部からはうかがい知れない大学の現実を「たくまざる大学研究者」としての眼で語る。					
27		市川昭午	KP00011929	玉川大学出版部	200003	PDF	¥9,680	-	¥19,360
		<b>高等教育の変貌と財政 高等教育シリーズ 94</b>	9784472401411	高度経済成長を背景に高等教育の大衆化が進行する過程において、高等教育の財政問題が重要な政策課題として登場してきた。なぜ高等教育費は増大しないのか、どうすれば教育資源の効率的な配分と公平な配分が実現するのか。財政環境の変容と高等教育の構造変化に対応して、急速に変貌を遂げる高等教育財政の現状分析と展望。					
28		山野井敦徳【編著】	KP00011930	玉川大学出版部	200709	PDF	¥14,080	-	¥28,160
		<b>日本の大学教授市場 高等教育シリーズ 142</b>	9784472403477	明治以降、帝国大学や各種エリート養成機関、私学が設立され、高等教育システムが整備されていくなかで、大学教授の市場はどのようにして発展していったのか。大学教授市場の歴史と現在を多角的に考察し、国際社会に通用する流動性のある市場にするための問題提起を行う。明治から現代までの展開をはじめて明らかにした研究。					
29		武内清【編】	KP00011931	玉川大学出版部	200310	PDF	¥5,170	-	¥10,230
		<b>キャンパスライフの今 高等教育シリーズ 123</b>	9784472302763	大学生はこんな生活を送っている！ 授業、アルバイト、サークル、デート・・・etc.さまざまな体験や出会いをする中で、大学生は独自の文化をつくりあげてきた。「悩みなき青年期」「モラトリアム化」とも評価される現代の大学生の行動と、学生文化は戦後、どう変わってきたかを探る。データで読む平成版当世学生気質。					
30		玉井克哉 宮田由紀夫【編著】	KP00011932	玉川大学出版部	200705	PDF	¥10,890	-	¥21,780
		<b>日本の産学連携 高等教育シリーズ 141</b>	9784472403460	イノベーションによる産業競争力の向上が社会貢献として期待される大学。「大学等技術移転促進法」などの産学連携推進政策によって、大学が研究成果を知的財産として産業界に移転することが可能になった。産学連携の歴史と政策の評価、各大学の事例、利益相反の問題などを考察し、日本の産学連携の今後の行方を展望する。					
31		杉江修治 関田一彦 安永悟 三宅なほみ【編著】	KP00011933	玉川大学出版部	200403	PDF	¥6,820	-	¥13,640
		<b>大学授業を活性化する方法 高等教育シリーズ 125</b>	9784472403002	本書は、主に教育心理学の立場から教授学習研究に取り組み、自らの実践にその成果をさまざまな形で取り入れた4人の大学教員の教育実践とその背景にある理論を紹介するものです。					
32		天野郁夫	KP00011937	玉川大学出版部	200107	PDF	¥5,830	-	¥11,660
		<b>大学改革のゆくえ 高等教育シリーズ 108</b>	9784472302602	学部教育、学力問題、大学評価、地域交流、短期大学、研究大学、新しい大学像という七つの主題を設定して、大学改革のゆくえを考察する一冊。					
33		天野郁夫	KP00011938	玉川大学出版部	200603	PDF	¥10,230	-	¥20,350
		<b>大学改革の社会学 高等教育シリーズ 136</b>	9784472403286	近代高等教育制度の発足以来、政府・文部省の「計画と各種規制」を基軸に組み立てられてきた秩序が、一連のドラスティックな改革によって大きく揺らぎ、崩壊しつつある。それに代わる新しい秩序を、だれが、どのように作り出していくのか、大学の組織変革、選抜、教養、評価等、大学改革の様々な局面を社会的に考察する。					
34		市川昭午	KP00011939	玉川大学出版部	200104	PDF	¥6,820	-	¥13,640
		<b>未来形の大学 高等教育シリーズ 106</b>	9784472302589	ますます混迷の度が深まる日本の大学改革。近代大学の理念は失われ、「大学とはいかなるものであるべきなのか」という目的も見えづらくなってきている。大学に未来はあるのか。大学制度の実像とはいかなるものか。大学教育制度全般を俯瞰しながら、現代大学のゆくえを論ずる。本書のラストシーンに描かれた大学の姿とは……。					
35		有本章【編著】	KP00011940	玉川大学出版部	200811	PDF	¥14,520	-	¥29,040
		<b>変貌する日本の大学教授職 高等教育シリーズ 146</b>	9784472403811	グローバル化、市場化、知識社会化の進行に伴い、大学教授職は、学問的生産性や人材育成の役割をより強化することが社会から要請されている。知の再構築と呼応して大学改革が行われた激動の15年間に大学教授職はどのような変貌を遂げたのか。学問の府から知の企業体へと大学が舵を切るなかでの新しい大学教授職像を分析。					